

システム情報工学研究科修士論文概要

年 度	平成 23 年度	学位名	修士(工学)
専 攻	知能機能システム	専攻	著者氏名 眞田 裕輔
指導教員氏名 望山 洋			
論文題目 二者択一ゲームによる人間スキルの理解			
論文概要 <p>本稿では、人間の知覚特性を逆手にとったシンプルな二者択一ゲームを提案する。提案するゲームは、提示された情報に対し、2つの答えから1つを選択するもので、1回あたりの実行時間が短く難易度の調整が容易なため、繰り返し実行する負担が小さく、スキルの有無を判別しやすい。また、提示する情報を変化させることで必要なスキルが変化することから、様々な種類のゲームを用意することで、多くのスキルを比較的容易に調べることができる。本稿では、作成した二者択一ゲームの中から、実行条件を変えることで人間スキルの特性が理解できる4つのゲームを示す。不良検出ゲームは、沢山の同じ情報の中に異なるものが存在するかどうかを判断するものである。このゲームでは、適切な視線誘導を加えることで異なる情報を見つけやすくなる。視覚による微小差区別ゲームは、2つの画像が全く同じかどうかを判断するものである。このゲームでは、裸眼立体視を行うことで、2つの画像の差を瞬時に見つけることができる。聴覚による微小差区別ゲームは、2つの音が全く同じかどうかを判断するものである。このゲームでは、2つの音の間にノイズを加えることで、区別するべき2つの音の差が分かりにくくなる。動体視力ゲームは、LED が点灯する順番が時計回りか反時計回りかを答えるものである。このゲームでは、ぼかしフィルタにより、どちらの順番で点灯しているかが分かりやすくなる。これらのゲームは、実際の体験を伴って人間スキルの特性を理解できるという点に価値があり、スキルに対する新たな発見の可能性を高める。また、そのシンプルさから携帯端末に搭載することも容易であり、これによって多くの人が手軽に人間スキルの特性を楽しみながら理解することができるようになると期待される。</p>			
審査日 平成 年 月 日			
審査員 (大学名 職名) (学位) (氏名)			
主査			
副査			
副査			